

独立行政法人国際交流基金 契約監視委員会（平成25年度第3回）

議 事 要 旨

- 1 日時：平成26年3月25日（火）14：00-16：30
- 2 場所：独立行政法人国際交流基金スペースけやき（2階）
- 3 出席者：
  - （1）委員  
渡邊一弘委員長、舟田正之委員、宮本和之委員
  - （2）外務省  
広報文化外交戦略課堀江外務事務官
  - （3）国際交流基金  
安藤理事長、田口理事、柄総務部長、古屋経理部長、吉田監査室長、  
正野会計課長、審議案件担当者
- 4 主要議事：
  - （1）再委託案件・一者応札・応募案件について（報告）
  - （2）個別案件の審議
  - （3）その他（報告）
- 5 主要議事概要：
  - （1）**再委託案件・一者応札・応募案件について（報告）**

今回委員会の点検対象となる契約のうち、再委託案件及び一者応札・応募案件について事務局より報告。併せて契約監視委員会での点検対象となる連続一者応札・応募案件は該当案件がなかった旨報告。

なお、一者応札・応募案件中「日本語国際センター給水給湯配管及び受水槽設備の更新工事等契約」の契約相手方であるダイダン株式会社が北陸新幹線の融雪設備工事を巡る談合事件に関与したとして公正取引委員会より刑事告発されたこと、本事態を受け基金は顧問弁護士に相談・検討の上、当該契約において、談合による刑事告発があった場合の契約解除を明示的に定めた条項が契約上ないことから本契約を継続する予定である旨を報告。

委員：当該契約関連以外で談合が判明した場合、遡及して契約解除する条項はないということか。

基金：当該契約関連以外にはない。

委員：本件は一者応札だが、談合の場合一旦入札不調とし後で予定価格を高くして随意契約する例があるが今回はそのようなことはなかったか。

基金：入札不調後予定価格の範囲内で契約締結しており、談合はなかったものと判断している。

## (2) 個別案件の審議（案件一覧は別紙の通り）

### ア 「平成25年度日本語教師短期研修（冬期）」国際航空券手配・接遇業務委託契約

委員：包括契約と個別契約の関係性及び落札率が99.8%の理由は。

基金：包括契約締結後個々の研修事業について個別契約を締結する旨包括契約で定めている。個別契約における落札率は当該契約分について予定価格に対する契約金額の割合を示すものであるが、包括契約の単価を用いて予定価格を積算するため近接することとなる。

委員：技術提案書審査において審査員によっては得点にばらつきが見られるようだが。

基金：必須項目審査に関しては1つでも0点があると失格とし、必須項目審査と加点項目審査の合計点について審査員全員の平均値を得点とする基準とした。

委員：事業者への入札結果の開示情報の内容は。

基金：技術提案書評価点を入札価格で除して得た総合評価点である。

委員：総合評価点では内訳がわからず異議申立てはなかなか難しい面もある。

委員：契約相手方に関し、包括契約時は社団法人、個別契約時は一般社団法人となっている。法人制度移行に伴う変更で契約内容に差し支えはないと理解するが、法律面での変更経緯を整理しておくことが望ましい。

基金：承知した。なお、前回委員会の審議を踏まえ、接遇及び輸送業務に関し1年間の契約状況をまとめた一覧を作成した。

委員：接遇一覧には包括契約と個別契約があるが、その線引きは。

基金：本件のような研修事業の場合には前年度に事業計画を策定するため包括入札が可能であるが、それ以外では業務仕様が固まらないと入札が難しい。しかし個別入札の場合業者も固定しがちなので将来的にはなるべく包括契約にしたいと考える。

### イ 「国際交流基金の所有する不動産（津田沼ハイムA-401号室）売却契約」

委員：予定価格が非常に低価格であるとの印象を受けた。

基金：築40年を超える物件である等の理由から低い設定となった。不動産鑑定業者による調査価格を最低売却価格としたが、本物件は地域の市況では買い手がつかず業者として利益を確保するのが難しい物件だったようで1者応札かつ最低売却価格での落札となった。

## ウ 「TVドラマ『花嫁のれん』英語字幕版に係る共同制作及び海外テレビへの提供契約」

委員：随意契約理由は理解したが、随意契約にもかかわらず予定価格に対する契約金額の割合が低い理由は。

基金：テレビ局や文化映画製作会社が使用する『映像製作費積算資料』に基づき予定価格を積算しており通常の割合は70%以上であるが、本件は契約相手方との交渉により安く契約締結することができたもの。

委員：製作会社が海外に直接売り込むことはないのか。

基金：アジアには販路があるが中南米・アフリカでは難しい等地域性の問題がある。他方基金は在外公館の協力を得て現地ニーズ調査等を行い現地テレビ局と交渉することができる。本件では8か国から受入希望があったが条件交渉の結果、現在で3か国の予定。

なお、3か国での放映は5割引で上映権料の提供を受ける契約となっている。2か国分で製作費投資分をほぼ回収できる試算であるが3か国分までは5割引、その後放映国数が増えた場合は製作費負担の特典として2割引で提供を受ける。放映国数が増えれば製作会社側の利益にもなる仕組みとして交渉を受入やすくした。

委員：字幕の番組は視聴してもらえるものか。

基金：子供向けアニメ番組では吹き替えが必要だが今回のような大人向け番組では字幕も可能。通常は現地側の受け入れ易さを考慮し吹替版を作成するが本件は長編番組で吹替は経費がかかることから字幕とした。

基金：前回委員会の審議を踏まえ、作品の選定プロセスを事業概要資料に記載した。同様に次の案件についても事業内容決定プロセスを記載した。

## エ 「文化日本語講座舞妓インド派遣」

委員：随意契約理由は理解したが、契約金額は相手方と相談するしかないということか。

基金：基金の過去の公演事業謝金基準に基づき予定価格を算定した上で、契約相手方と金額交渉を行った。

委員：会場手配やスケジュール管理はどかが担当したか。

基金：基金の現地事務所及び在外公館が行った。

## オ 「巡回展「パラレルニッポン」国際輸送契約（カンボジア～マレーシア）」

委員：国際輸送業者は複数存在するが美術品は扱わないのか。他に本件業務を担える業者が存在しないことにより契約相手方の見積額を予定価格としているが、毎年度事業を実施することにより独自に価格情報を集積できないものか。

基金：国際輸送業者が美術品を扱うかは地域により異なる。また本事業は各国・地域で定期的にも実施するものでもなく、物価水準の変動や輸送内容の

違い等もあり基金で価格情報を把握するのは困難。基金の海外事務所がない国・地域では在外公館からの情報や意見を元に判断している。

#### カ 「関西国際センター温水ボイラー他更新工事契約」

委員：入札不調の理由は。

基金：入札支援を依頼した専門業者に予定価格作成を依頼したがその設定が低めであり更に過去の落札率を勘案し算定した結果と分析している。

委員：附属機関における予定価格積算について何か方針があるか。

基金：各附属機関には会計職を置いており予定価格積算も行っている。

委員：競争参加資格でB等級だけでなくA等級も加えた必要性は。

基金：参加者を多く得て競争性を高めるため、当該等級の上位1級及び下位2級も参加させることができる規定に準拠し入札した。なお、入札において中小企業を保護する国の方針も併せて配慮するようにしている。

#### キ 「「まるごと+」ウェブサイト文法コンテンツ制作業務委託契約」

委員：予定価格の積算方法は。

基金：業者からの参考見積額の平均値としたがその際金額のばらつきがあり予算に制約もあったことから高値の見積を積算から除いた経緯がある。

委員：入札不調後随意契約を締結した業者に過度の負担を負わせることがないような配慮も必要である。

基金：業務仕様の実際の運用でなるべく調整を行った。

#### ク 「事業情報システム改修業務委託契約」

委員：システム関連の契約においては先に契約締結している業者が有利な流れとなりやすい。今後も業務の変更に伴いシステム改修が必要となった場合は随意契約となるのか。

基金：本システム構築にあたっては、開発と保守を調達範囲として入札を行った。業務に影響を及ぼす各種リスクを避けるため改修を行う場合は開発・保守業者が行うのが安全であると思料する。

委員：汎用性のあるシステムプログラムを採用することも考えられるが本システムは個別に開発する必要性があったのか。

基金：各課で所有しているデータベースも本システムに統合するため個別の開発が必要であった。

### (3) その他（報告）

#### ア 「杉本文楽欧州公演」共催契約

前回委員会の個別審議案件「杉本文楽欧州公演」共催契約について、業務・会計報告書が共催相手から提出されたことを受け改めて報告を行った。

委員：本件で予定価格に対する契約金額の割合が低い理由は。

基金：基金と共催機関が按分予定の経費項目の総額を積算したため、基金分

担額である契約金額とは差が生じている。

#### イ 「財務会計システム」進捗状況

前回委員会で報告した会計検査院指摘事項である財務会計システム開発に関し、その後の業務進捗について報告を行った。

委員：本システムの今後の改修は外部業者に委託するのか。

基金：然り。平成 26 年度第 2 回契約監視委員会対象案件となる予定である。

本契約監視委員会では契約手続きについて審議いただくものであるが、本件については契約締結後の業務進捗等も適宜ご報告したい。

以上

## 契約監視委員会(平成 25 年度第 3 回) 案件一覧

No.	契約名称及び内容	契約の相手方	契約方法	契約金額
1	「平成 25 年度日本語教師短期研修（冬期）」国際航空券手配・接遇業務委託契約	一般社団法人国際交流サービス協会	一般競争	12,700,241 円
2	国際交流基金の所有する不動産（津田沼ハイム A-401 号室）売却契約	株式会社クレストート	一般競争	3,867,868 円
3	TV ドラマ『花嫁のれん』英語字幕版に係る共同制作及び海外テレビへの提供契約	株式会社フジクリエイティブコーポレーション	随意	8,454,000 円
4	文化日本語講座舞妓インド派遣	株式会社ライクマインディット	随意	1,630,500 円
5	巡回展「パラレルニッポン」国際輸送契約（カンボジア・マレーシア）	Nissei Cambodia Co., Ltd.	随意	US\$ 10,078.78
6	関西国際センター温水ボイラー他更新工事契約	大成温調株式会社	随意 (入札不調)	16,590,000 円
7	「まるごと+」ウェブサイト文法コンテンツ制作業務委託契約	株式会社ブレイン	随意 (入札不調)	2,083,375 円
8	事業情報システム改修業務委託契約	日本電気株式会社	随意	5,602,827 円